

## 当院の日曜診療における患者実態調査

○押領司謙、井上浩一郎\*、櫛山実寿\*\*、  
Kids Dental Clinic、\*いのうえ小児歯科、  
\*\*宮崎市保健所

### 【目的】

当院では歯科受診率の向上を目的に、月に2回、日曜診療を行っている。今回、日曜日に当院を受診した子どもの保護者を対象に、アンケートによる実態調査を行ったので、受診した子どものう蝕罹患状況と併せて報告する。

### 【対象と方法】

平成28年5月から平成28年7月に当院を受診した子ども102名(男児53名、女児49名)の保護者79名を対象とした。アンケート項目は、日曜診療に対する意識確認、受診理由、日曜日以外で受診を希望する曜日、その時間帯についての項目とした。

### 【結果】

アンケートの結果、日曜診療が必要と答えた者が77名(97.4%)であった。その理由として、「仕事の都合で」と答えた者が48名(60.7%)で、「学校、保育園、幼稚園が休みだから」と答えた者が10名(12.6%)であった。日曜日以外では土曜日の受診を希望する者が36名(45.5%)と最も多く、受診を希望する時間帯については18時以降が最も多く、28名(35.4%)であった。子どものう蝕罹患状況については、1人平均う蝕罹患歯数は3.71本、1人平均未処置歯数は1.76本、1人平均処置歯数は1.94本であった。

### 【考察】

生活環境が多様化しているなかで、平日、土曜日に歯科医院を受診しづらい者も多くみられた。今回のアンケート結果から、日曜診療を行うことで、歯科受診率の向上につながる事が確認出来た。今後、日曜日に受診した子どものう蝕罹患が高い傾向がみられることから、日曜診療を利用してもらうことで、更なる歯科保健の向上にも努めていきたい。

## 絵本と小児歯科臨床の予備的調査結果

○下飛田道子、工藤恵  
医療法人元気が湧く

### 【緒言】

当医院の待合室では就園前の0歳～4歳の患児とその保護者を対象に、司書と受付保育士による絵本の読み聞かせ(絵本のおはなし会)を行っている。絵本を待合室に備えるだけでなく、Activeに子どもたちへの対応を行うことで、「絵本の持つ力：絵本力」が子どもと保護者に与える心理的影響を調べる予備的調査を行い、絵本の読み聞かせに対してどのような反応を示すかを知ることが目的とした。おはなし会終了後、保護者に対して無記名のアンケート調査を行ったなかで、自由記述の内容を保護者と子どもの反応、保護者の感想についてまとめたので報告する。

### 【対象】

0～2歳児と2～4歳児を対象に、平成26年3月から平成28年3月の間、34回のおはなし会を行い、341名の参加があり、その保護者に無記名でアンケートを行った。

### 【結果】

アンケートの自由記述のコメントを、子どもの反応と保護者の反応・感想に分けて分類した。子どもの反応では、1～2歳児でも「楽しんでいた」「興味を持っていた」「集中していた」と子どもを評価した意見が多かった。家では絵本に興味を示さなかったが、同じ年齢の子ども達と一緒に聞く事で集中して聞いている我が子の変化や、子どもの興味を発見した喜びを感じた保護者もみられた。また、1歳児で最初は泣いていたが、泣きやみ絵本に集中していたケースも数件みられた。参加したことで「治療の前に和めた」「子どもの歯医者さんへのイメージが変わった」や、「この日を楽しみにしていた」という意見もあった。

保護者の感想では、「楽しめた」「再度参加希望」「懐かしかった」「絵本選び・読み方の参考になった」という意見が多かった。